

## 主な内容

- 津田沼小学校・香澄小学校で児童との交流を行いました
- 日本語教室の新年茶話会・振袖教室が開かれました
- 世界の料理教室で日本の家庭料理・唐織の祭り寿司を作りました
- 習志野市AL10のマー・フラックウッドさんを紹介します

詳しい記事がNIAホームページからご覧になれます

発行 習志野市国際交流協会  
千葉県習志野市津田沼5-12-12  
サンロード津田沼6F 〒275-0016  
Tel&Fax 047-452-2650  
<http://www.nia08.com/>  
Email [niasquare@com.zaq.ne.jp](mailto:niasquare@com.zaq.ne.jp)

〈青少年訪問団・姉妹都市提携30周年 市民訪問団〉

## 今年、姉妹都市タスカルーサと 相互訪問による交流が行われます

姉妹都市タスカルーサ市と習志野市の市民は、これまで約30年間の交流を通して相互の文化、歴史、生活等に触れ、理解と友情を深めてきました。2016年は6月から10月にかけて4つの大きな姉妹都市交流事業が開催され新たな出会いと友情の誕生が期待されます。

## タスカルーサ市青少年訪問団受入

姉妹都市タスカルーサ市から高校生の訪問団20名を一昨年に続いて受け入れます。滞在中は、ホームステイとともに習志野市内の高校訪問や市内施設見学、歓迎行事など、さまざまな習志野市民との交流活動を行います。

◆日程 2016年6月16日(木)～27日(月)

## 習志野市青少年海外派遣

習志野市からも一昨年に続いて市内高校生及び市内在住高校生をタスカルーサ市に派遣します。現地高校生との交流、企業の視察、名所旧跡の見学、ホームステイでの生活体験などにより、異文化を肌で感じる貴重な機会となります。派遣高校生20名もほぼ決まり、今後、説明会や事前研修など協会全体でバックアップを進めていきます。

◆日程 2016年7月21日(木)～8月3日(水)

## 習志野市民訪問団海外派遣

姉妹都市提携30周年を迎えて今夏、タスカルーサ市で5年ぶりに行われる記念式典に習志野市民訪問団が参加します。記念行事や市内見学を通して友好親善を深めます。

◆日程 2016年8月23日(火)～8月30日(火)

## タスカルーサ市公式訪問団受入

タスカルーサ市から市長をはじめとする訪問団が今秋来日します。一行を迎えて歓迎行事や市内、東京見学などが予定されています。

◆日程 2016年10月27日(木)～10月31日(月)



## 平成28年度 夕スカルーサ市青少年訪問団 受入日程

6月16日(木)	成田空港15:10着。歓迎式・ホストファミリー対面(消防庁舎)
6月17日(金)	市長・議長・教育長表敬訪問。歓迎レセプション。東邦高校で交流
6月18日(土)	阿武松部屋、オービックシーガルズ、東邦大学見学(予定)。津田沼高校オーケストラ部定期演奏会鑑賞
6月19日(日)	ホストファミリーと過ごす
6月20日(月)	日光見学〈日光東照宮・輪王寺〉 習志野帰着
6月21日(火)	習志野高校で交流
6月22日(水)	宿泊交流1日目〈河口湖畔、富士山五合目散策他〉 富士吉田青年の家 宿泊
6月23日(木)	宿泊交流2日目〈忍野八海、浅草、ソラマチ・スカイツリー見学〉 習志野帰着
6月24日(金)	実籾高校で交流。見浜園、船橋ららぽーと見学
6月25日(土)	津田沼高校で交流。谷津バラ園、谷津干潟自然観察センター見学。着物着付け教室。送別会
6月26日(日)	ホストファミリーと過ごす
6月27日(月)	引率者反省会。送別式(仮庁舎3階会議室)。見送り(旧市役所・成田空港)成田空港16:10発

※歓迎レセプション(サンロード津田沼6階大会議室)、送別会(谷津干潟自然観察センター)にぜひご参加ください

### 津田沼小学校のわんぱくまつりに参加しました

津田 敬吾 (日本語教室部会)

**12**月21日(月)津田沼小学校で「わんぱくまつり」が開催されました。日本語教室は「世界の人にあいさつをしよう」をテーマに外国人学習者と津田沼小の生徒との交流活動を行い、楽しく、有意義なひとときを過ごしました。参加国は中国、フィリピン、タイ、ネパール、モロッコ、ブラジル、コロンビアの7ヶ国(計13名)。ほかに会場準備やお手伝いにボランティア18名が参加しました。

**見** 童たちは「サインラリー用紙」を受け取り、順番に各国の机を回ってそれぞれの国旗シールを貼ってもらいました。またその時、「今日は」「有難う」の言葉や話をした人の名前などを母国語の文字で書いてもらいました。まだ見たことのない字が、それも中に

は右からの横書きで書かれるのを見てびっくりしている子もいました。また、各国の素晴らしい写真や綺麗な織物、玩具などを見ながら説明を聞きました。

**み** んな楽しそうに時間を過ごしており、参加した外国人学習者も「楽しかった、日本の子どもたちは可愛かった」と述べていました。



### 香澄小学校のかすみ学びフェスティバルに参加しました

白川 新 (日本語教室部会)

**日** 本語教室部会では「世界を知ろう」サポートプランとして、市内小学校児童と日本語学習者との交流を図ってきました。1月28日(木)には香澄小学校からの依頼を受けて、小学6年生の総合学習成果を発表する「かすみ学びフェスティバル」に6ヶ国10名の外国人とボランティア17名が参加しました。

**フ** ェスティバルは6年生64名が「世界の国々と日本のつながり」をテーマに、8ヶ国についてグループ毎に人口、言語、食、遊びなどを研究し発表を行うというもので、父兄にも公開されました。

**会** 場は学校の体育館に8個のブースを設け、パソコンを駆使して各グループ毎に発表を行います。当日はやや寒く、大きなストーブを点けて暖をとりながらの発表となりましたが、児童たちの熱心な発表にしばし寒さを忘れるほどでした。参加の外国人も児童

の質問に丁寧に答えるなど懸命に支援をしてくださいました。児童と共に遊技をするグループや中国武術の演技披露がある一方、シャトルに似た中国のチェンツやブラジルのペテカを使つての遊び、それぞれの国のジャンケン指導など、珍しいパフォーマンスに児童たちは大喜びで、見学の父兄も共に楽しんでいました。



## 日本語教室の新年茶話会が開かれました

後藤 美貴子 (日本語教室部会)

**日** 本語教室の新年茶話会が、1月13日(水)、14日(木)、16日(土)、18日(月)各曜日の教室ごとにサンロード大会議室で開催されました。参加者は学習者64名、日本語ボランティア83名の147名でした。

**当** 日、会場には日本のお正月に関する品々が飾られていました。茶話会はず、全員でお正月の歌を歌ってのどのウォーミングアップをした後、学習者がひとりずつ今年の目標を発表しました。「学校の勉強を頑張りたい」「受験に合格したい」など、学生ならではの目標もありました。

**次** にビンゴ大会を行い、ビンゴになった学習者から順に賞品をもらいました。その後、かるた、福笑いなど、お正月のゲームを行いたいへん盛り上がりしました。日本のお正月のゲームを楽しんだ学習者がそれ

ぞれの国に帰ったとき、「日本にはこんなに楽しいお正月のゲームがあるんだよ」などと、日本のお正月のことやゲームを紹介してくれる機会があれば、私たちボランティアにとってもうれしいことです。学習者の皆さんが短冊に書いた2016年の目標を、全員が達成できるように祈っています。賞品を寄付してくださった日本語ボランティアの皆様ありがとうございました。



水曜の新年茶話会

## 日本語教室の折紙教室が開かれました

岡 明子 (日本語教室部会)

**日** 本語教室の「あすなる会折紙教室」が2月1日(月)と3日(水)の2日間、サンロード5階研修室にて開催されました。両日共に学習者とそのボランティアの方々に12名以上が参加されました。初夏の茶道、秋の書道、クリスマス前の華道と、年4回開催のあすなる会最終回です。



作品を手に、月曜教室の参加者のみなさん

他の会は外部講師をお招きしていますが、今回の折紙教室は主催

のあすなる会のメンバーが事前に折紙講師の方から指導を受けて講習にあたりました。

**季** 節柄、いつもの雛人形作りですが、今回は少し難易度の高いものに挑戦です。初めて体験する外国人学習者も久しぶりに折紙を手にする日本人ボランティアも、1枚の紙から繰り広げられる三次元の世界を、皆で試行錯誤しながら可愛く仕上げる事が出来ました。また講師の佐々木さん直伝の和紙を使った箸置き作りも好評でした。

**あ** すなる会は、文化体験という目的を持ちながら学習者やボランティアとの交流の場となっていて、楽しく仲良く運営しています。これからも皆様の笑顔の輪を広げる活動をしていきたいと思います。

## 第52回 世界の料理教室が開催されました

### “桃の花”に歓声があがる房総の祭り寿司

佐藤 洋子 (広報青年部会)

**2** 月19日(金)、第52回「世界の料理教室」が菊田公民館で開催されました。今回は「日本の家庭料理・房総の祭り寿司」です。珍しい日本料理ということもあり、参加者17名中11名がペルーやモンゴルなど外国出身の日本語教室の学習者とその家族でした。講師は山田豊子さんと田辺玲子さん。お二人によると「房総の祭り寿司」は房総地方に伝わる郷土料理。元々冠婚葬祭や行事などの特別な折に、おもてなしのご馳走として農家で作られてきたものだそうです。

**今** 回挑戦するのは「桃の花」の太巻き寿司。外国出身の参加者のほとんどが、のり巻きは初体験。講師の実演を熱心に見つめて、質問も飛ぶなどとても積極的です。この日一番の難

関は、寿司を巻き簾で2回巻き込むところ。講師のお二人が「巻き簾はこう両手で持って、両端からそっと包みこんで、やさしく巻いていってください」と身振り手振りでコツを伝授したかいあって、みなさん次々ときれいな巻き寿司を完成させていきます。

**そ** の太巻きを7等分に輪切りにすると、切り口にどんな桃の花が現れるかドキドキワクワク。「わあー、きれい!」「ちゃんと桃の花になっている!」等々、あちこちで歓声があがりました。作って、食べて、見て楽しい、「房総の祭り寿司」でした。



桃の花の太巻き寿司



今回参加のみなさん

前列中央の赤いエプロンは講師の田辺さん  
参加者のお子さんを抱いているのが山田さん

## 習志野市ALT紹介 3リー・ブラックウッドさん

### “ゲーマー”先生は生徒たちのオニイサン

リー・ブラックウッドさんは、ALT（外国語指導助手）として、昨年4月、姉妹都市タスカルーサから派遣されてきました。これまで市内公立中学校のうち一中、四中を回り、現在は五中で教えています（2016年1月現在）。「中学生は“アメリカではこうだ”と何か一つこちらが言うのと、質問がすぐ返ってくる。感想や意見を自分で考えて、話している中でだんだん言えるようになる。そこが、教えていて楽しいところですね」。

アラバマ大学で国際関係と日本語を専攻。途中、大阪の関西外語大学に1年2カ月間留学、日本語を学びました。その間、アラバマ大学で出会った日本人留学生と、19歳で結婚しました。

習志野の印象は、「静かで落ち着いている。空気もきれいで、ナイスです！」。大都市に住んだ経験もありますが、「習志野の人はフレンドリー、親しみやすいです。大都市では、人々はお互い“関係ナイ”という感じでしたが、こちらでは、歩いて

いると知らない人から“こんにちは”“ハロー”と気さくに声がかかります」。

通勤はもちろんどこに行くにもクロスバイクを愛用する行動派。その一方、オンラインゲーム（複数の人が同時に参加して行うコンピューターゲーム）が大好きという自称“ゲーマー”（ゲーム愛好家）。中学生たちにとってリーさんは、よき先生であり、話の通じる素敵なオニイサンでもあります。

（インタビュー 佐藤 洋子／広報青年部会）



リー・ブラックウッドさん

## 世界湿地の日まつりに参加しました

2月に谷津干潟自然観察センターで「世界湿地の日まつり」が開催されました。6日（土）、7日（日）は自然観察センター主催の干潟のごみ拾いやミュージカル、水鳥の観察会やサイエンスカフェなどさまざまな催しが行われ、NIAも自然観察センター内での展示に参加しました。

NIAは普段の活動内容や、青少年海外派遣やタスカルーサ市からの訪問団の受入、アラバマ合唱団など近年の主なイベントの写真を展示。万国旗が飾り付けられ、華やかな雰囲気になっていました。

会場を訪れた方々は興味深そうに写真や活動内容を見てくださり、会員に声をかけてくださったり、メンバーが活動内容を説明したりと、会場は子供たちも多く、賑やかなイベントになりました。

（報告 喜多 有美／広報青年部会）



ナラシド♪くんも来て、訪れた子どもたちと記念撮影

## 平成28年度総会にご参加ください メールアドレスが変更になりました

- ◆日時 5月15日（日）10時～
  - ◆場所 京成津田沼サンロード6階大会議室
- 総会終了後、「会員のつどい」（懇親会）を同所で12時から予定しています。

習志野市国際交流協会事務局

新アドレス：[nia@jcom.zaq.ne.jp](mailto:nia@jcom.zaq.ne.jp)  
（旧アドレス：[nia@seaple.ne.jp](mailto:nia@seaple.ne.jp)）

### 広報から

#### ●メールマガジンに読者登録を

スクウェアの電子版「メール・スクウェア」を毎月1回、配信しています。無料です。配信停止も自由です。配信をご希望の方はPCメールアドレスniasquare@jcom.zaq.ne.jpまで。

#### ●原稿をお寄せください

イベントや活動の報告、雑感、国際交流の体験など。投稿は事務局またはniasquare@jcom.zaq.ne.jpへ。

- スクウェア編集部員を募集しています 一緒に広報活動をやってみませんか。経験不問です。